



安全安心だより No11

～生徒の登下校の安全・安心な通学に御協力を！～
 (中学生の交通事故の現状)

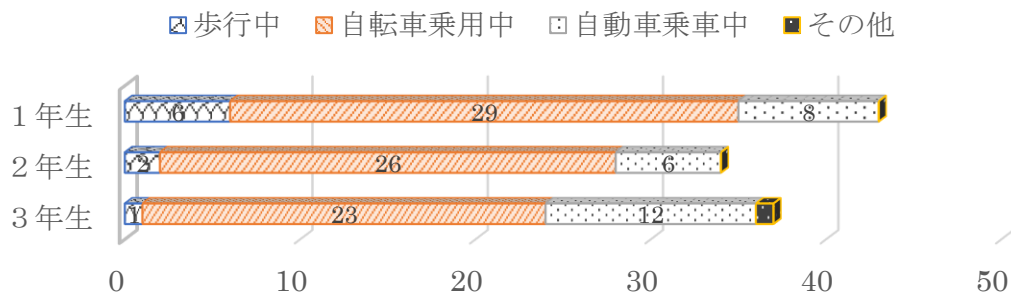
教育支援センターでは、新学期を迎えるにあたり、松山市の中学生の交通事故防止に関する情報をお知らせします。

松山市内で発生した中学生の交通事故を分析しました。

※ 交通事故統計(愛媛県警察提供、平成29年から令和3年の累計)による分析。

※ 校区内の事故情報については、愛媛県警察のホームページ⇒各部門⇒交通部⇒交通事故マップで、ご確認ください。

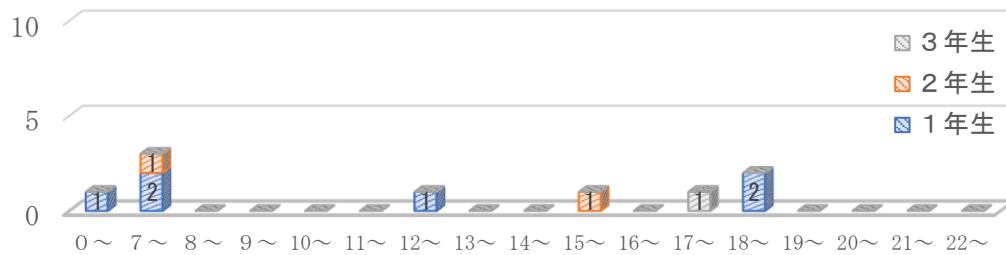
1 学年別・状態別死傷者数(中学生)



学年別にみると、中学1年生が多い。

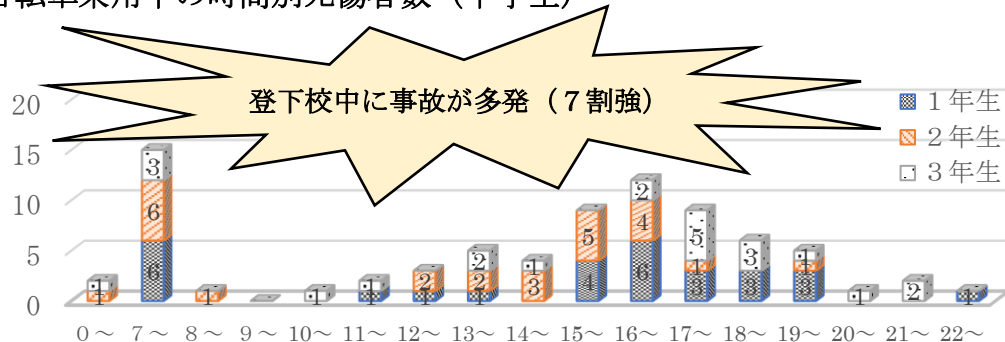
通学手段別にみると、自転車乗用中の事故が圧倒的に多い

2 歩行中の時間帯別死傷者数(中学生)



歩行中の交通事故死傷者は少ない。

3 自転車乗用中の時間別死傷者数(中学生)

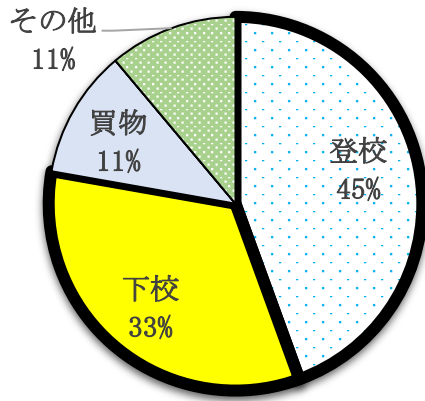


登校時間帯(7～8時台)と下校時間帯(15～19時台)に多発している。

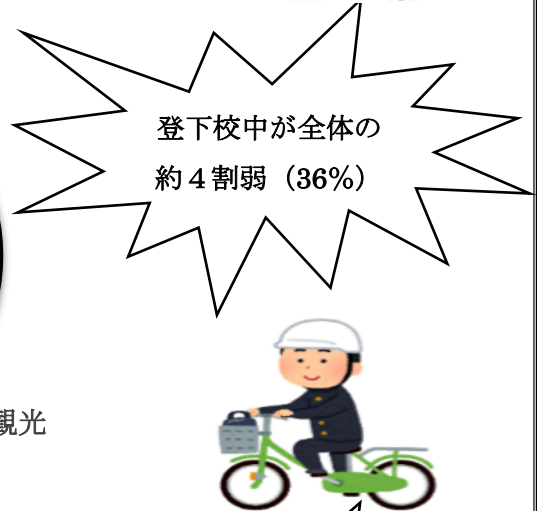
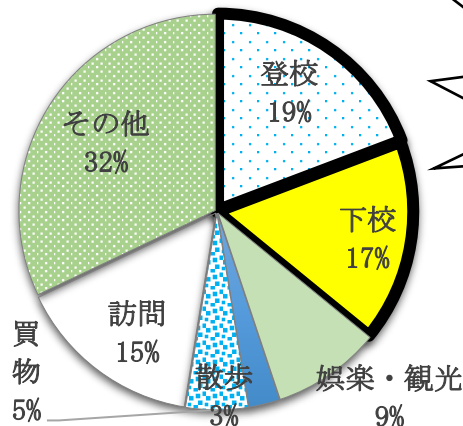
登下校時間帯の事故(自転車乗用中)の死傷者数は、全体の7割強を占めている。

※ 登下校時間帯の見守り活動が必要です。

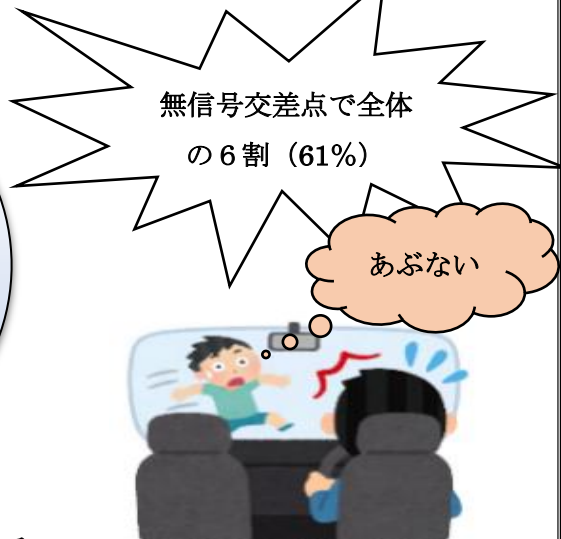
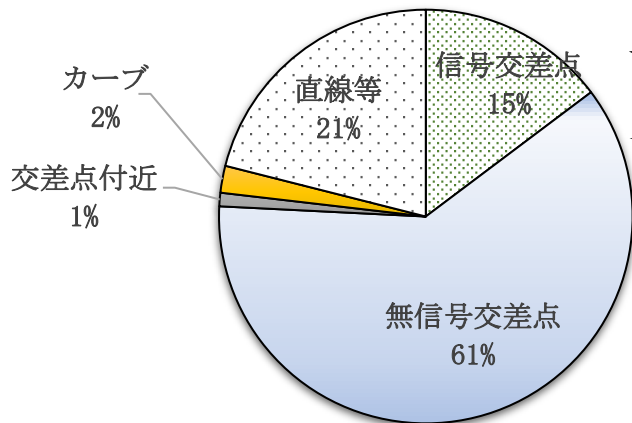
4 歩行中の通行目的別死傷者数 (中学生)



5 自転車乗用中の通行目的別死傷者数 (中学生)



6 道路形状別事故発生状況 (中学生)



【お願い】 登下校時での交通事故防止について

以上の交通事故の分析結果を踏まえ、登下校時の交通事故が多発していること、また信号機のない交差点で事故が多発していることがわかります。

地域の皆様には、登下校時の見守りに協力いただき、中学生を交通事故から守りましょう。

～「子ども安全安心対策推進事業」に関するお問合せ等は～

教育支援センター事務所 (安全・安心担当)

電話：089-943-3205 まで